



10月1日からみやこ町電子図書館がオープンします！

みやこ町在住または在学・在勤の人で「図書館利用者カード」を持っている人であればご利用いただけます。

●便利な機能あれこれ●

- ・いつでもどこでも利用できる
- ・自動返却で返し忘れの心配なし
- ・文字の拡大、音声読み上げ機能などの機能も充実

ふるさとの偉人『吉田兄弟物語』も読めます



電子図書館

★パソコンやタブレット、スマートフォンで電子書籍を借りて読むことができます。



新刊案内



《小説》



- 『未知生さん』 片島麦子(著) 双葉社
- 『世界でいちばん透きとおった物語』 杉井光(著) 新潮社
- 『ばけもの厭ふ中将』 瀬川貴次(著) 集英社
- 『むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。』 青柳碧人(著) 双葉社
- 『ノストラダムス・エイジ』 真梨幸子(著) 祥伝社
- 『たわごとレジデンス』 原宏一(著) 祥伝社
- 『十戒』 夕木春央(著) 講談社
- 『月夜行路』 秋吉理香子(著) 講談社
- 『死者の試写会へようこそ』 赤川次郎(著) 集英社

《その他》

- 『NHK 理想的本箱』 幅允孝(著) NHK 出版
- 『88歳、しあわせデジタル生活』 若宮正子(著) 中央公論新社
- 『世界の映画の舞台&ロケ地』 地球の歩き方編集室(編集) 地球の歩き方
- 『認知症ってそもそも何ですか?』 朝田隆(著) Gakken
- 『線状降水帯』 小林文明(著) 成山堂書店
- 『世界の朝ごはん、昼ごはん、夜ごはん』 二キズキッチン(著) グラフィック社
- 『玉ねぎ麴レシピ』 橋本加名子(著) 河出書房新社

10月



10/21は“きのこの子”のおはなし会です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月



11/4は“おひさま”  
11/18は“もこもこ”のおはなし会です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

おはなし会(会場:本館) 🐼 0~2歳くらい(11:00~) 📖 3歳くらいから(11:00~)

休館日 毎週月曜日 毎月最終木曜日 開館時間 本館 10:00~18:00 分室 12:30~17:00

※最新の情報はホームページをご確認ください。



## 図書館員おすすめの本

### 『職場問題グレーゾーンのトリセツ』

村井 真子(著) アルク出版(2023)



現代は価値観が多様化しています。私たちの職場も、かつてない速度で変化し続けています。法律もそれに対応しきれていないのが現状です。この本は労働トラブルに巻き込まれないように、自己防衛となる一冊だと思います。[凜]

### 『心と向き合う臨床心理学』 和田 秀樹(著)

朝日新聞社 (2012)

臨床心理学は、心の問題を抱えた人を理解し援助するための実践的な心理学です。本書は臨床心理学の入門書です。森田療法や認知療法など、実際に使われている役に立つ療法をやさしく解説する、日常生活に活用できる本です。[SPOCK]



### 『ナウシカの飛行具、作ってみた』

八谷 和彦(著) 幻冬舎(2013)



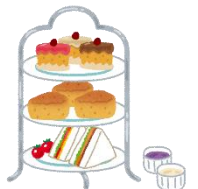
アニメの中の架空の飛行具“メーヴェ”の実現に向け、発想から制作、そして離陸までの10年間を描いた、興奮と感動に満ちた物語です。模型作りから始まったプロジェクトは、エンジニアリングと想像力が交差する世界への扉を開け、夢を実現する勇気を与えてくれます。[ぴ]

### 『祖母姫、ロンドンへ行く!』

榎野 道流(著) 小学館(2023)

「お姫様のような旅がしたい」の一言からはじまった、祖母と孫(秘書兼バッド・ガール)による、楽しいイギリス・ロンドンへの旅行記です。

読みやすい文章でさらさら読め、時折放たれる祖母の素敵な言葉と一流のサービスの数々も注目ポイントです。[竜胆]



### 『一生使える「1分で伝わる」技術』

沖本 るり子(著) 大和出版(2023)

「あるあるやりがち例」39項目に対して、再現性ある対処方法を具体的に教えてください。「言いたいことがまとまらず相手にうまく伝わらない」「会話の相手となんだか話がかみ合わない」という経験がある人は、是非参考にしてみてください。もうこれで「結局、何が言いたいの?」と言わせません。[ま]



是非参考にしてみてください。もうこれで「結局、何が言いたいの?」と言わせません。[ま]

### 『夜空に浮かぶ欠けた月たち』

窪 美澄(著) KADOKAWA(2023)



憧れていたはずの東京生活になじめない大学生、ダメ人間の烙印を押されたサラリーマン、待ち望んで授かった子を愛せない母親…。生きづらさを感じる人にそっと寄り添う物語。まるで一緒にカウンセリングを受けているかのようです。

[i i]



これまでに経験したことのない猛暑の夏から、ようやく朝晩は秋を感じられる季節になりました。秋の夜長、つい夜ふかしをしてしまう今日この頃ですが…。せっかくの時間を有意義に過ごしたいものです。[はりねずみ]



みやこ町図書館HP